



STANDARD

2022年8月10日

各位

会社名 株式会社エヌジェイホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 筒井 俊光
 (STANDARD・コード 9421)
 問合せ先
 役職・氏名 経営企画室長 野澤 創一
 電話 03-5418-8128

業績予想と実績との差異、営業外費用及び特別損失の計上
並びに剰余金の配当（減配）に関するお知らせ

当社は、2022年6月期決算において、営業外費用（個別決算）及び特別損失（連結決算及び個別決算）を計上するとともに、2022年5月12日に公表いたしました2022年6月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日2022年8月10日付の取締役会決議において、2022年6月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績との差異について

(1) 2022年6月期 連結業績予想と実績値との差異（2021年7月1日～2022年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	10,870	△700	△710	△930	△175.71
実績 (B)	10,652	△869	△865	△1,231	△232.70
増減額 (B - A)	△217	△169	△155	△301	-
増減率	△2.0%	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2021年6月期)	11,988	220	204	△92	△17.47

(2) 理由

売上高、営業利益及び経常利益については、ゲーム事業の開発案件において、開発タイトルの原価増加の見通しから、売上計上の進捗度が低下するとともに受注損失引当金を計上した結果、それぞれ前回予想を下回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、下記「3. 特別損失の計上について」のとおり連結決算に

において特別損失を計上した結果、前回予想を下回りました。

2. 営業外費用の計上について（個別決算）

2022年6月期の個別決算において、当社の関係会社に対する貸付金について、回収可能性を検討した結果、関係会社貸倒引当金繰入額として292百万円を営業外費用に計上いたしました。なお、当該関係会社貸倒引当金繰入額は、連結決算上では消去されるため、連結決算に与える影響はありません。

3. 特別損失の計上について

（1）減損損失の計上（連結決算）

2022年6月期の連結決算において、主にソフトウェア資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき回収可能価額を慎重に検討した結果、減損損失135百万円を特別損失に計上いたしました。

（2）関係会社株式評価損の計上（個別決算）

2022年6月期の個別決算において、当社の連結子会社である株式会社トライエース株式について、実質価値が著しく低下したため、「金融商品に関する会計基準」に基づき減損処理を行い、関係会社株式評価損549百万円を特別損失に計上いたしました。なお、当該関係会社株式評価損は、連結決算上では消去されるため、連結決算に与える影響はありません。

4. 剰余金の配当について

（1）配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年8月12日公表)	前期実績 (2021年6月期)
基準日	2022年6月30日	2022年6月30日	2021年6月30日
1株当たり配当金	5円00銭	10円00銭	10円00銭
配当金の総額	26,464,250円	—	52,928,500円
効力発生日	2022年9月28日	—	2021年9月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要政策の一つと考えており、継続的な安定配当を行うことを基本方針としております。しかしながら、当期（2022年6月期）の業績等を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ではありますが、直近の配当予想から5円減配し、1株当たり5円00銭に変更させていただきます。

以上